

11月24日(木)は春日井市交渉です。こぞって参加ください！ あなたの声を春日井市政に反映させよう！



昨年の春日井市交渉であいさつする森山会長

毎年、春日井民商と春日井市との間で行っている春日井市交渉を、11月24日(木)午前10時から春日井市役所3階、301・302会議室にて開催します。参加可能な方は、当日9時30分までに、直接会場までお越しください。

消費税率の10%への引き上げは、「新しい判断」により2年半「再延期」されましたが、中小業者の営業と暮らしをめぐる状況は、依然として厳しい状況が続いています。

また、春日井市との関係では、市民税・国保料・固定資産税等の滞納相談が後を絶たないのが実情です。

春日井市交渉は、どなたでも参加できます。中小業者の切実な声を直接春日井市に伝えるチャンスです。

11月24日(木)は、予定を開けて春日井市交渉にこぞって参加ください。

「倉敷民商弾圧事件を考える全国をつどい」が開催されました



事件支援を訴える倉敷民商事務局の各氏
(左から禰屋さん、須増さん、小原さん)

倉敷民商事件 無罪を勝ち取る愛知の会総会
11月20日14時～ 労働会館
禰屋さん・則武弁護士がお話しします。
ぜひご参加ください。

11月5日(土)、東京・文京区民センターで「倉敷民商弾圧事件を考える全国をつどい」が開かれ、16都道府県から136名が参加しました。愛知からは坂野逸郎愛商連副会長と星野が参加しました。

続いて元朝日新聞編集委員の落合博美さんが記念講演を行い、記者時代に見聞きした資料に基づいて国税権力の実態や警察の腐敗などをリアルに話しました。

講演後、倉敷民商事務局の小原・須増・禰屋三氏がそろって登壇それぞれ事件支援を訴えました。

続いて、岡邑弁護士、落合さんに東京弁護団の佐藤誠一弁護士も加わって「勝利するための今後のたたかいについて」パネルディスカッションを行いました。

その後、地元岡山の会、兵庫の会など4名が活動について発言しました。

最後に、鈴木猛国民救援会事務局長からの当面の行動提起を兼ねた閉会あいさつで終了しました。

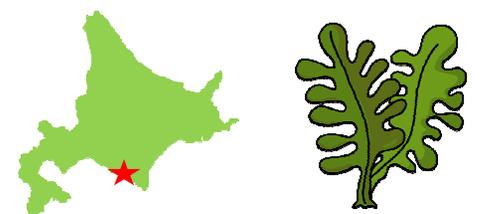
岡山地裁での禰屋裁判は12月14日が最終弁論・論告求刑となり、年度内に判決が予想されます。署名等でのいっそうの支援をお願いします。
(事務局長 星野)

共済会バスハイク 紅葉と温泉を満喫してきました！



10月30日(日)、春日井民商共済会は毎年恒例のバスハイクを開催し、41名が参加しました。今年は晴天に恵まれ絶好の行楽日和となり、まず富士見台高原「ヘブンスそのはら」で標高1,600mからの紅葉を楽しみ、南木曾温泉「ホテル木曾路」でランチバイキングに舌鼓を打った後、温泉でのんびりしました。

日高昆布 好評発売中！



こんぶ(大・500g)…2,500円
こんぶ(小・300g)…1,500円
根こんぶ(300g)……2,300円